



平成29年11月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月6日

上場会社名 株式会社ノダ
コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野田 章三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 辻村 力

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 平成29年10月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年11月期第3四半期の連結業績(平成28年12月1日～平成29年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年11月期第3四半期	48,798	3.1	3,381	33.3	3,590	40.4	2,274	44.6
28年11月期第3四半期	47,351	8.2	2,536	729.8	2,557	312.9	1,573	339.7

(注) 包括利益 29年11月期第3四半期 2,832百万円 (132.6%) 28年11月期第3四半期 1,217百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年11月期第3四半期	139.66	
28年11月期第3四半期	95.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年11月期第3四半期	54,138	23,213	39.0	1,296.04
28年11月期	52,834	20,712	35.7	1,159.38

(参考) 自己資本 29年11月期第3四半期 21,106百万円 28年11月期 18,880百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年11月期		7.50		8.50	16.00
29年11月期		10.00			
29年11月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年11月期の連結業績予想(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,600	1.0	4,000	12.1	4,050	9.1	2,480	7.7	152.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年11月期3Q	17,339,200 株	28年11月期	17,339,200 株
期末自己株式数	29年11月期3Q	1,053,891 株	28年11月期	1,053,863 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年11月期3Q	16,285,323 株	28年11月期3Q	16,456,222 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成28年12月1日～平成29年8月31日)における我が国経済は、米国新政権の政策や欧州の政治リスク、東アジアの地政学的リスクなどによる国内景気への影響が懸念されるなか、大規模な金融緩和をはじめ政府の各種経済対策の効果もあり、企業業績や雇用・所得環境に改善傾向が見受けられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

一方、住宅需要につきましては、低水準な住宅ローン金利や政府による住宅取得支援策、賃貸住宅の増加などを背景に、新設住宅着工戸数は堅調に推移してきましたが、これまで住宅着工を底上げしてきた賃貸住宅などの貸家は、夏場以降は前年割れに転じました。

こうしたなか当社グループは、床材や建具など建材製品の拡販や、製造コストの低減、製品短納期化による競争力の強化など利益率の改善に取り組みました。また、合板類については適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上をはかりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における経営成績は、売上高48,798百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益3,381百万円(前年同期比33.3%増)、経常利益3,590百万円(前年同期比40.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,274百万円(前年同期比44.6%増)となりました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

住宅建材事業につきましては、デザイン性・施工性に優れた建具類のシリーズ「BINOIE(ビノイエ)」、斬新で表情豊かなインテリア空間を表現する建具とフローリングのシリーズ「Art Couture(アートクチュール)」、循環可能な木材資源である国産材合板(自社生産の国産ヒノキ合板)を基材に使用したフローリングのシリーズ(「ナチュラルフェイス・Jベース」「Jシルキー」「Jクラレス」他)など建材製品の拡販に努めました。また、最近のトレンド変化に対応するため、これら国産材合板を基材に使用したフローリングの表面を特殊加工化粧シート(NEXシート)とした「Jネクシオ」を新たにラインナップしました。

さらに、安心安全ユニバーサルデザインなど高齢者対応、環境、リフォーム、住宅の長寿命化等をテーマに、高付加価値製品の提案に努めるとともに、地球環境に優しいリサイクル素材を使用し、耐震性能や劣化軽減性能に優れた構造用MDFの販売に注力いたしました。加えて、ビノイエなど売れ筋品からセレクトした短納期対応製品「レギュラーズセレクション」も展開、リフォーム・リノベーション需要獲得に向けた体制整備をはかりました。

この結果、住宅建材事業の売上高は29,801百万円(前年同期比1.2%減)、セグメント利益は2,272百万円(前年同期比5.8%減)となりました。

〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、依然として業界全体の製品在庫水準が低く、当社及び子会社の生産、販売が好調に推移するなか、販売価格は緩やかな値上がり傾向で安定した合板相場が続いたことから、平成27年5月に稼働を開始した当社合板工場も収益に貢献し、前年同期に比べ売上高・利益とも増加いたしました。一方、輸入南洋材合板は、生産現地の原木伐採税の増税をきっかけとする市況の先高感のほか、急激な円安による一時的な要因もあり販売数量が増加し、前年同期に比べ売上高・利益とも増加いたしました。

この結果、合板事業の売上高は18,997百万円(前年同期比10.6%増)、セグメント利益は2,197百万円(前年同期比102.0%増)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	29,801	△1.2	61.1	2,272	△5.8
合板事業	18,997	+10.6	38.9	2,197	+102.0
調整額※	—	—	—	△1,088	—
合計	48,798	+3.1	100.0	3,381	+33.3

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は54,138百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,303百万円増加いたしました。その主な要因は、現金及び預金の増加1,779百万円、受取手形及び売掛金の減少313百万円、製品の増加29百万円、仕掛品の増加29百万円、原材料及び貯蔵品の増加64百万円、繰延税金資産(流動)の減少224百万円、有形固定資産の増加43百万円、投資有価証券の増加262百万円、繰延税金資産(固定)の減少134百万円などによるものです。

負債は30,924百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,197百万円減少いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加153百万円、短期借入金の増加619百万円、未払金の減少433百万円、未払費用の減少962百万円、賞与引当金の増加479百万円、未払法人税等の減少717百万円、未払消費税等の減少524百万円、設備関係支払手形の増加228百万円などによるものです。

純資産は23,213百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,501百万円増加いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加2,274百万円及び配当による利益剰余金の減少301百万円、その他有価証券評価差額金の増加175百万円、為替換算調整勘定の増加54百万円、非支配株主持分の増加275百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月期の連結業績予想は、前回公表(平成29年7月13日公表)した予想数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,445,102	13,224,181
受取手形及び売掛金	10,665,492	10,351,724
製品	6,544,628	6,574,061
仕掛品	1,134,117	1,164,102
原材料及び貯蔵品	1,986,011	2,050,603
繰延税金資産	533,349	308,645
その他	665,003	589,471
貸倒引当金	△5,800	-
流動資産合計	32,967,905	34,262,789
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,338,802	2,358,587
機械装置及び運搬具(純額)	5,760,720	5,674,161
工具、器具及び備品(純額)	205,117	205,921
土地	4,529,685	4,529,685
立木	144,534	144,534
リース資産(純額)	238,037	205,934
建設仮勘定	44,588	186,105
有形固定資産合計	13,261,485	13,304,930
無形固定資産	145,104	96,081
投資その他の資産		
投資有価証券	4,410,145	4,672,151
繰延税金資産	1,310,759	1,176,084
その他	741,537	628,405
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,460,442	6,474,642
固定資産合計	19,867,032	19,875,654
資産合計	52,834,938	54,138,444

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,242,150	9,395,267
短期借入金	7,426,428	8,045,437
1年内償還予定の社債	39,760	39,760
未払金	1,744,196	1,310,905
未払法人税等	1,017,394	299,399
未払消費税等	755,789	231,350
賞与引当金	-	479,050
設備関係支払手形	592,295	821,139
その他	1,445,395	480,909
流動負債合計	22,263,408	21,103,219
固定負債		
社債	350,360	330,480
長期借入金	3,324,110	3,429,060
長期未払金	-	247,460
役員退職慰労引当金	413,330	-
環境対策引当金	73,554	73,554
退職給付に係る負債	5,501,445	5,589,940
繰延税金負債	-	8,822
その他	196,441	142,420
固定負債合計	9,859,241	9,821,738
負債合計	32,122,650	30,924,957
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	16,165,134	18,138,206
自己株式	△423,682	△423,705
株主資本合計	19,470,273	21,443,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,566	642,827
繰延ヘッジ損益	24,182	△3,857
為替換算調整勘定	△487,539	△432,544
退職給付に係る調整累計額	△593,629	△543,411
その他の包括利益累計額合計	△589,419	△336,985
非支配株主持分	1,831,433	2,107,148
純資産合計	20,712,287	23,213,486
負債純資産合計	52,834,938	54,138,444

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
売上高	47,351,298	48,798,989
売上原価	35,892,236	36,265,987
売上総利益	11,459,062	12,533,001
販売費及び一般管理費	8,922,578	9,151,488
営業利益	2,536,483	3,381,513
営業外収益		
受取利息	5,257	4,548
受取配当金	33,459	34,786
業務受託料	5,663	34,689
経営指導料	46,133	22,249
持分法による投資利益	80,227	128,264
その他	44,206	121,463
営業外収益合計	214,948	346,001
営業外費用		
支払利息	78,772	65,553
売上割引	33,187	36,112
売上債権売却損	32,032	25,719
その他	49,660	9,495
営業外費用合計	193,653	136,880
経常利益	2,557,778	3,590,634
特別利益		
補助金収入	10,250	94,750
特別利益合計	10,250	94,750
特別損失		
固定資産除却損	14,136	21,091
固定資産圧縮損	10,250	94,750
特別損失合計	24,386	115,841
税金等調整前四半期純利益	2,543,641	3,569,543
法人税、住民税及び事業税	568,255	725,031
法人税等調整額	227,366	280,940
法人税等合計	795,621	1,005,971
四半期純利益	1,748,020	2,563,571
非支配株主に帰属する四半期純利益	174,893	289,221
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,573,126	2,274,350

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年12月1日 至平成29年8月31日)
四半期純利益	1,748,020	2,563,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△176,703	176,366
繰延ヘッジ損益	△36,560	△28,039
退職給付に係る調整額	20,734	54,753
持分法適用会社に対する持分相当額	△337,895	65,847
その他の包括利益合計	△530,425	268,927
四半期包括利益	1,217,595	2,832,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,108,433	2,526,784
非支配株主に係る四半期包括利益	109,161	305,715

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。